

EGGPLANT

エッグプラント
那須ファミリー
ホームスクール通信
2005.4.1
No.9



ホームスクール雑感

さまざまな方面でご心配や物議をかもし出したホームスクールも一年を迎えました、何事でも、まわりと違うことをするというのは、それなりの覚悟が必要です。この一年間はその覚悟に大きな見返りがあることを感じさせられたものでした。

「大草原の小さな家」という何度も再放送されたNHK番組があります。アメリカ西部開拓時代に草原に暮らす親子を扱ったものですが、のどかさや家族愛などをしみじみ感じさせられます。それをもじって「大都会の小さな家」と自稱しています。(北田辺は決して「大」もつかず、都会とも言えないところではあります。:) 街中にありながら、まわりに翻弄されずに、自分たちで育み、育まれていく、そんなのどかさがあります。それぞれのクラスの出来事を聞くのもすばらしいですが、みなが共有しているホームスクールのことを聞くのは、違ったすばらしさがあります。五人の子どもたち

はそれぞれ、自分たちのペースで勉強を進め、喧嘩しながらも、助け合って歩んでいきます。個人差はあるものの、一人一人がどんなふうに進んでいこうとするのか考えています。この四月からは、さらにライティに富む教材になります。公文あり、Z会あり、進研ゼミあり、どれが自分に合っているか、ああでもない、こうでもないと考えているのです。

「教育はもともと親に託されたもの」という聖書発想をいつも肝に銘じて進んでいます。ここでいう「教育」は単なる知識・知恵を与えるためのものではありません。子どもたちの精神面、霊的な面をしつかりサポートすることこそ教育の原点です。知識・知恵はその土台の上に積まれるものだと考えます。他人の子のことをとやかく言う前に、まず自分たちの子に対してどう向き合つかを問われています。五人という、平均以上の人数の子どもを私たちは委ねられました。ですから、使命を果たしたいと平均以上に切望し、日々祈りのうちに模索している次第です。

おもちゃ王こく

三月十一日から十二日まで、かぞくでおもちゃ王こくに行きました。みなみたなべのえきへいくとき、Mにいちやんがみちにまよってしまいました。お父さんがさがしにいきました。とちゅうでいちやんがいになっちゃいました。Mにいちやんが「ごめんね。」とあやまりました。

ホテルのぼくたちのへやは二かいだてでした。上へいったり下へいったりしました。よるごはんはバイキングでした。いろいろなおんせんにはいりました。きもちよかったです。よる、せいしょカルタもやりました。このせいしょカルタはホームスクールのしゅうねんにぼくたちでつくりました。

つぎのあさ九じはんにおもちゃ王こくにいきました。フリーパスというけんをもっていたので、いっぱいのれました。さいしょにそとが見えるき車にのりました。ジェットコースターにものりました。まがるところがこわかったです。Hおねえちゃんには八回ものりました。ライオンのりものにただでのらしてもらいました。メリーゴーランドには二かいものりました。ベビーカーをしているとき、ベンチにおいていたチョコクレートをぼくにとられました。Mにいちやんが「ごめんね。」とあやまりました。

このりょうこはおとうさんもいっしょだったのでとてもたのしかったです。また行きたいです。



いっしょにすごしました! 行事報告

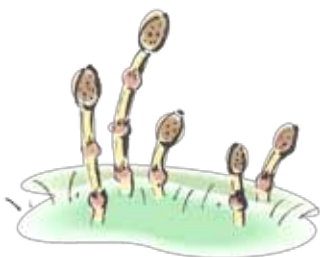
三月

- 一日 H 十一歳誕生日
- 五日 生涯学習講座(ミニ運動会)
- 七日 阿倍野防災センター見学(ホームスクーラーと)
- 十一日~十二日 家族旅行(東条湖・おもちゃ王国)
- 二十三日 E 七歳誕生日
- 二十四日~二十六日 バイブルキャンプ(お父さん・M)
- 二十九日 明石天文学館(ホームスクーラーと)

Mの読書コーナー

「海底二万里」 ジュール・ベルヌ著

この空想小説はとても有名な本です。著者のベルヌという人は他にもいろいろ小説を書いていて、この本はその中でも一番有名です。主人公のアロンナクス博士は、偶然にして巨大潜水艦ノーチラス号に乗り込むことになり、ネモ艦長の案内のもと数多くの驚くべき体験をします。水中農園、船の墓場、沈んだ町などいろいろなところに行き、サメに襲われたり、南極探検、水中の狩りに行ったりするなどスリル満点の小説です。読みだすと止まらないこの本は、有名なので分厚い完訳版から小学生向けの文庫本サイズまでいろいろな種類があります。どの種類でも一度読んでみたいと思います。分厚い方を借りて春休みを使って挑戦するのもいいと思います。とてもおもしろいのでぜひ読んでください。



おもちゃ王国入り口で
ホテルの部屋で



阿倍野防災センター

N

三月八日、あべのぼうさいセンターに行きました。同じホームスクーリングをしているPさんとTさんとかじ川さんと行きました。

初めに「バーチャルじしんコーナー」に行きました。しんど三としんど五をたいけんしてくらべてみました。えん中コーナーはけむりがただよって、まがりくねったろう下をかがんで進むというたいけんをしました。けむりはバナラのおいがしていたのでおもしろかったです。

一番おもしろかったのは一一九番コーナーでした。せっちされてる電話で一一九番につうほうするコーナーです。さいごはメディアデッキといって、たいけんのせいせきひょうがもらえます。私はえん中コーナーがだめでした。たいけんがおわったらしんど七のじしんのたいけんができました。すごくゆれてこわかったです。

外に出てから近くの公園でおべんとうを食べました。食べ終わるとみんな遊びました。楽しい一日でした。

編集後記

今春より、Mもいよいよ中学生です。先日、東住吉中学校の校長先生と教頭先生と話し合いの機会を持つことができました。約一時間に渡る話し合いでしたが、終始和やかなムードで行われました。とても誠実に我が家のホームスクーリングについて話を聞いてくださり対応していただきました。

この一年間、Mは東住吉中学に、H、N、Eは北田辺小学校に学籍を置きながら、ホームスクーリングで学んでいきます。いろいろ配慮してくださった先生方に感謝をいたします。